



©大田区

# おおたの教育

発行/大田区教育委員会 〒144-8623 東京都大田区蒲田5丁目37番1号ニッセイアロマスクエア5階 TEL 5744-1111(代表) HP <https://www.city.ota.tokyo.jp/kyouiku>

## 今号の主な内容

- 1面 令和5年度教育予算
- 2面 第11回小学生駅伝大会、LEGO社・NPO法人青少年科学技術振興会 FIRST Japan 入新井第一小学校に視察で来校
- 3面 給食費や学用品購入費の一部を支給します(就学援助)、特別支援教育の充実に向けて、勝海舟生誕200年プロジェクト 大森第六中学校×勝海舟記念館
- 4面 令和4年度大田区教育委員会教育実践功労者表彰

## 令和5年度教育予算

## 子どもたちの未来を創る力を育む ～おおたモデルの構築をめざして～

3月10日、大田区議会は令和5年度予算を議決しました。区一般会計予算の総額は3,148億円、そのうち教育関係予算は411億円(総額の13%)となっています。

教育委員会では、「子どもたちの未来を創る力を育む～おおたモデルの構築をめざして～」を令和5年度のテーマに掲げ、各種施策に取り組みます。



令和5年度予算概要については、大田区ホームページからご覧いただけます。

### 未来を創る力を育てます

☆(仮称)新おおた教育ビジョンの策定 **836万円**

令和5年度で計画期間が終了する「おおた教育ビジョン」の次期計画を策定し、これからの区の教育施策を推進するための基本的な理念や考え方、具体的な施策の方向性を示します。

☆教科「おおたの未来づくり」の充実 **3,071万円**

地域の企業・大学・事業所等と連携し、地域や学校の特色を最大限に活かした学習プログラムの研究・実践を行い、STEAM教育を推進しながら、大田の未来を創る魅力ある教育活動の実現を目指します。



☆EBPMの推進 **995万円**

教育データ(学力調査・生活調査・体力調査等)を利活用し、新たな時代を見据えた授業のあり方を導き出すとともに、効果的に授業改善につなげる政策立案(EBPM)を推進します。

### 体験活動を再開します

☆移動教室の再開 **4,900万円**

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となっていた小学校5年生の移動教室を再開します。



### 個性を育みます

☆おおたグローバルコミュニケーションの新設 **829万円**

おおた国際教育推進校(大森東小学校)を指定し、英語を用いたコミュニケーション活動等を通じて国際教育を充実させ、グローバル人材の育成を目指すとともに、自己肯定感の向上を図ります。



☆特別支援教育を充実 **4億5,403万円**

知的障がい・発達障がい等、特別な支援が必要な子ども一人ひとりに応じたきめ細かな教育を推進するため、特別支援学級の新設、特別支援学級介添員の増員、学校特別支援員の増員等を実施します。

☆不登校特例校の整備 **1,472万円**

不登校特例校(分教室)における転入学支援スペースの設置や、不登校特例校(本校)の設置に向けた測量調査委託を実施します。

### ICT環境を整備します

☆タッチペンの新規購入 **1,810万円**

タブレット端末用のタッチペンを新規に配備し、児童・生徒の学習効率を高め、さらなる情報活用能力の育成を図ります。



☆働き方改革の推進 **3億2,972万円**

校務端末の入替えを行うとともに、教員のワークライフ・バランスを充実させるため、リモート接続端末を導入します。

教職員向け勤怠管理システムを導入し、働き方改革の推進を図ります。

### 教育環境を整備します

☆学校施設の改築・増築 **109億1,278万円**

良好な教育環境の確保とともに校舎の機能更新に対応するため、これまでに計画した15校の整備を進めるとともに、新たに2校を選定し、改築に向けて取り組みます。

- ①入新井第一小学校
- ②東調布第三小学校
- ③赤松小学校
- ④田園調布小学校
- ⑤東調布中学校
- ⑥矢口西小学校
- ⑦安方中学校
- ⑧馬込第三小学校
- ⑨入新井第二小学校
- ⑩北糀谷小学校
- ⑪馬込東中学校
- ⑫萩中小学校
- ⑬中萩中小学校
- ⑭石川台中学校
- ⑮出雲中学校
- ⑯大森第五小学校
- ⑰雪谷小学校

児童数の増加及び35人学級化に伴う学級増への対応に必要な校舎の増築を進めます。

- ①高畑小学校
- ②馬込小学校



☆(仮称)大田区学校施設個別施設計画の策定 **1,589万円**

令和2年度に策定した「大田区学校施設長寿命化計画」の部分更新により施設整備方針を見直し、さらなる良好な教育環境の推進に取り組みます。

☆コミュニティ・スクールの充実 **1,975万円**

地域の方々や企業等と連携・協働し、地域の特色を活かした魅力ある学校づくりを推進するコミュニティ・スクールの充実させ、学校が地域のコミュニティの核となることを目指すとともに、地域の活性化を図ります。



事業名の前に☆印が表記されているものは、「新おおた重点プログラム」に掲げる計画事業です。



## 第11回小学生駅伝大会

令和4年12月17日、大田スタジアム特設周回コースで、第11回小学生駅伝大会が開催されました。区立小学校59校から、5・6年生の代表児童が参加し、母校への思いとたすきをつなぎ、これまでの練習の成果を存分に発揮しました。仲間と励まし合い、全力で走る姿は、多くの人に感動を与えました。

開催に当たっては、応援の人数や応援エリアを制限したり、コースの幅を広く取ったりする等の感染症対策を徹底して行いました。出雲中学校・南六郷中学校の陸上競技部、東京消防庁大森消防署、東邦大学医療センター大森病院等、多くの方々にご協力いただき、安心・安全を最優先に大会を運営することができました。



問合せ 指導課指導主事 TEL: 5744-1435 FAX: 5744-1665

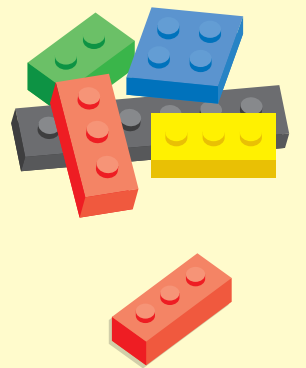
## LEGO社・NPO法人青少年科学技術振興会 FIRST Japan 入新井第一小学校に視察で来校

### FLL予選大会突破!

令和4年12月18日に開催されたFLL(ファースト・レゴ・リーグ)予選大会に、入新井第一小学校から5年生の3チームが初出場し、1チームが全国大会へ進出しました。

令和5年1月18日にそのFLLからの依頼で、デンマークから来日した関係者の方を含む一団の視察を受けました。

視察の依頼があったのは、入新井第一小学校の5年生が全員でFLLの活動を授業の一環として取り組んだことや、東日本大会に出場したチーム「Earth」が、今後の活躍を期待するチームに送られる「ライジングオールスター賞」を獲得し、全国大会進出を決めたことなどに、関係者の方が高い関心をもたれたことがきっかけでした。



### 視察訪問の様子

当日は、5年生が全クラスで、未来のエネルギーに関するプレゼンテーションを行った後、代表児童によるロボットゲームのデモンストレーションを行い、自分たちでプログラミングをしたロボットで既定のミッションを見事にクリアする様子を披露することができました。

授業参観後の視察団の方との対話の中で、執行純子校長は、FLLの競技内容であるロボットプログラミングや社会的問題をテーマにした研究とプレゼンテーションが、令和7年度に全面実施を目指す教科「おおたの未来づくり」の単元として教材化できるのではないかという考えから、学校全体でチャレンジする取組に参加したと経緯を説明しました。また、FLLの取組を通して、児童一人一人が、自分の得意なことを生かして、プレゼンテーションやロボットゲームに関わり、チームに貢献しようとする姿が見られたことが大変価値のあることだったと話しました。



この日のために、デンマーク語を調べてウエルカムボードを作成しました!



プレゼンテーションの様子



プレゼンテーションのアドバイスなどをいただきました。



ロボットゲームのデモンストレーションの様子



デモンストレーションは見事大成功! 思わず皆で拍手

### FLLの概要

FLL(ファースト・レゴ・リーグ)は、9歳から16歳の青少年を対象とした世界最大級のロボット競技会です。1998年に米国のNPO法人「FIRST」とデンマークの「レゴ社」により設立され、日本ではNPO法人青少年科学技術振興会 FIRST Japanが主催・運営し、2004年から開催されています。現在、世界110か国で開催され、日本でも小学校でプログラミング教育が必修化されて以降、FLLに参加を希望する学校は増加しています。

競技は「ロボット競技」と「3種類のプレゼンテーション」で構成されています。「ロボット競技」は、自律型ロボットでフィールドに設置された16個のミッションを2分30秒以内にいくつ攻略できるかを競います。「プレゼンテーション」では「イノベーション」「ロボットデザイン」「コアバリュー」の3項目の研究成果を審査員の前でアピールし、評価点数の総計を競います。

問合せ 指導課指導主事 TEL: 5744-1435 FAX: 5744-1665



## 給食費や学用品購入費の一部を支給します(就学援助)

- 対象** 小・中学生の子ども保護者で、大田区に在住の方のうち、下記のいずれかに該当する方
- ①生活保護を受けている(要保護認定者)
  - ②同一生計を営む世帯全員の令和4年中の総所得金額等が認定基準所得金額に満たない(準要保護認定者)
- ※直近で家計が急変した世帯については、問合先までご相談ください。

### 〈認定基準所得金額の目安〉

世帯人数	2人	3人	4人	5人
給与所得の目安	300万円	354万円	391万円	482万円
収入の目安(参考)	430万円	498万円	544万円	658万円

※認定基準所得金額は、家族の年齢構成等によって異なります。表の金額は、あくまで目安です。

- 援助内容**
- 認定された場合は、下表の援助が受けられます。ただし、認定区分・学年及び申請月によって費目や支給額は異なります。
  - 要保護認定者(生活保護受給者)については、網掛け部分は生活保護費から支給されるため就学援助での支給はありません。
  - 就学援助は、認定された就学援助費を支給するものであり、給食費や教材費等の学校納付金が免除されるものではありませんので、学校の案内どおりにお支払いください。

○給食費	○学用品費	○新入学用品費
○体育実技費(購入者のみ)	○通学費(特別支援学級(固定)通学者のみ)	
○校外授業費	○移動教室参加費(参加者のみ)	○修学旅行参加費(参加者のみ)
○クラブ活動費(小学校4~6年生のみ)	○卒業アルバム費(購入者のみ)	○医療費(対象疾病のみ)

※新入学用品費について

新入学用品費は、入学前に支給を行っています。令和6年4月に中学校へ入学する子どもがいて、入学前に受給を希望する場合は、小学校6年生の時点で就学援助の申請を行ってください。

- 申請方法** 4月上旬に学校から配布する「令和5年度就学援助費受給申請書」を期日までに学校へ提出してください。なお、大田区以外の区市町村立及び国立・都立・私立小中学校に通っている場合は、下記までお問い合わせください。

問合先 学務課学事係 TEL: 5744-1429 FAX: 5744-1536

## 特別支援教育の充実に向けて

### 特別支援学級の新設

区では、障がいのある児童・生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、それに対応した適切な指導や支援を行うために、特別支援学級を設置しています。

近年、特別な支援が必要な児童・生徒が増加傾向にあることから、令和5年4月に知的障害の特別支援学級(固定学級)を小学校2校に新設します。これにより、知的障害の特別支援学級設置校は小学校16校、中学校10校になります。

今後も、一人ひとりの児童・生徒に対して、きめ細かな指導を実施し、安心して学べる環境を整備していきます。

就学の相談は、随時受け付けています。教育センター就学相談(TEL 5748-1202)へお気軽にお問い合わせください。

### 知的障害特別支援学級(固定学級)新設校 六郷小学校・南蒲小学校

問合先

学務課特別支援教育担当

TEL: 5744-1440 FAX: 5744-1536

## 勝海舟生誕200年プロジェクト 大森第六中学校×勝海舟記念館 歴史を学ぶ前の子どもたちにも勝海舟の魅力を伝えたい!

2023年は勝海舟生誕200年の節目の年です。これを記念し、大森第六中学校の生徒会を中心とした生徒たちと勝海舟記念館が協働し、展示解説コンテンツを制作しました。

プロジェクトは、昨年7月から始動しました。同校の生徒が見学をした際に、「見慣れない漢字が多くて読めない」「展示パネルは聞き慣れない言葉がたくさんある」等の感想を持ち、勝海舟記念館の職員と意見交換をし、展示解説コンテンツの制作が始まりました。

制作に当たっては、疑問に思ったことや、わからなかった言葉などを調べ、勝海舟記念館の学芸員からサポートを受けながら、「功績」「ゆかりの人物」「役職」という3つのテーマで取り組みました。

歴史を勉強する前の小学生の読者も想定し、ルビをふったり、やさしい表現を意識して制作しました。オリジナルの「勝海舟クイズ」で勝海舟の魅力を楽しみながら学べる工夫もされています。



展示解説コンテンツは大田区ホームページからご覧いただけます。

生徒たちの手書きによる、展示解説コンテンツを紹介するリーフレットも制作し、展示室の入口に置かれています。



### プロジェクトメンバーからのメッセージ

私たちはこのプロジェクトを通して、歴史上の偉大な人物も、私たちと同じようにひとりの人で、人生を楽しんでいたことを実感しました。

歴史を学ぶと、過去の人たちの努力や試行錯誤が今の日本につながっていると感じます。たくさんの方に「歴史って面白いんだ」と興味を持っていただけたら嬉しいです。

問合先 勝海舟記念館 TEL: 6425-7608 FAX: 6425-7610  
大森第六中学校 TEL: 3726-7155 FAX: 3726-7157



# 令和4年度大田区教育委員会 教育実践功労者表彰

教育委員会では、区の教育の発展に貢献し、その功績が顕著で、優れた教育実践を行った教員を「教育実践功労者」として、毎年表彰しています。令和4年度は、11名の方が受賞されました。今後も大田区の教育のためにご尽力いただき、子どもたちの健やかな成長を支えていただきたいと思います。受賞者のコメント(上段)・表彰理由(下段)を紹介します。

写真は後列左から、渡邊裕子さん、三浦豊さん、横道広樹さん、松本恭平さん  
前列左から、田房麻理子さん、阿部桂佑さん、村上智子さん、殿塚利江さん、長谷川千枝さん  
上部上から(当日校務のため欠席)鈴木寛さん、信田尚人さん

問合先 教育総務課庶務係 TEL:5744-1422 FAX:5744-1535



## 渡邊 裕子 教諭

(開桜小学校)

大変光栄な賞をいただきありがとうございます。優しさと思いやり、感謝の心を大切にできる子どもたちであってほしいと願い、常に心に寄り添える教員でいたいと信念をもって努めてまいりました。これからの教育を担う若い方々に少しでも伝えられていたら嬉しく思います。

家庭科教員として、ICT機器を積極的に活用し、粘り強く生活指導にも当たるなど、他の教員の模範となる教育実践を行った。昨年度の学芸会を委員長として指揮し、成功に導いた。

## 三浦 豊 主幹教諭

(入新井第五小学校)

私の得意とする教科は「特別の教科 道徳」であり、その指導法や捉え方を、これからも大田区の学校に発信し続けられるよう、また子どもたちの、健やかな心の育成に貢献していけるよう、日々精進して参ります。

大田区教育研究会道徳部の副部長として研究をリードし、豊富な経験で若手教員への指導、助言にもすぐれた手腕を発揮した。1年生から6年生まで幅広く担任ができる指導力があり、他教員のよき手本となった。

## 横道 広樹 主任教諭

(入新井第五小学校)

難しいことはやさしく、やさしいことは楽しく、子ども達が生き生きと学べる図工の授業を心掛けてきました。表現する子どもに寄り添い、よさや可能性を引き出せるよう、自己研鑽を重ね自分自身の成長が子どもの成長に繋がるよう努力していきたいと思っております。

東京都小学校図工教育研究会理事として、大田区教育研究会図工部の活動を支えた。図工教育の指導力にすぐれ、校内研究講師ほか、他地区からも年間を通して数多くの講師依頼を受けるなど、校内外から高い信頼を得た。

## 松本 恭平 主任教諭

(池上第二小学校)

この度はこのような賞をいただき大変光栄に思います。これまで私を支えてくださった児童、保護者、地域の方々、教職員のおかげです。これからもこの賞に恥じぬように教師修行を行い、さらに精進してまいります。

大田区教育研究会理科部副部長として実践発表・実技研修講師を担った。情報教育主任としてタブレットを用いたICT教育を推進し、校内研修を開催して教員のICT資質向上に努めた。

## 田房 麻理子 主任教諭

(糞谷小学校)

この度、名誉ある賞をいただき大変光栄に思っております。「楽しい、分かりやすい」授業を行うべく、日々邁進しております。子どもたちは、私に驚きと感動と与えてくれます。これからもたくさんドキドキとワクワクを子どもたちと見付けていきたいです。

研究主任として、授業改善推進プランを運動させた取組によって、児童の学力を向上させた。質の高い指導力から、令和4年度東京都教師道場のリーダーに抜擢され、教員の指導に当たった。

## 阿部 桂佑 教諭

(糞谷小学校)

「寂しい人の立場に立てる人」という思いと、地域の方や国際都市・多文化共生推進課、多くの教職員の協力で授業を実施できました。平和や人権が脅かされる時代にあっても、子どもたちが勇気をもてる授業をつくってきたいです。

人権擁護委員や弁護士を招聘した人権教室を全学年で計画するなど、人権教育研究協力校としての取組を牽引した。地域の人材や資源を活用した単元開発を行い、新教科「おおたの未来づくり」に資する教育活動を行った。

## 村上 智子 主任教諭

(萩中小学校)

児童が頑張り、成長していく姿を目の当たりにできる教員の仕事の素晴らしさを実感しています。研修・授業改善・職務の遂行に夢中になって取り組んでいます。この度は、大変光栄な賞をいただきありがとうございました。

学習発表会の委員長として、感染症対策を講じながら、児童の表現力豊かな学習発表を成功させ、保護者から高い評価を得た。道徳の校内研修講師として授業公開に努め、人材育成にも貢献した。

## 殿塚 利江 主幹教諭

(大森第六中学校)

中学校3年間は、心も体も飛躍的に成長します。その宝の原石を磨き、自ら光りを放つようになる子供達を見られることが、何よりの喜びです。地域の力強いご支援に感謝し、今後も力を尽くす所存です。

平成31年度・令和2年度の東京都吹奏楽連盟楽器別講習会・指導者講習会実行委員長を務め、大田区教育研究会音楽部では実技指導を行った。吹奏楽部顧問として地域行事にも積極的に参加し、地域から厚い信頼を得た。

## 鈴木 寛 主幹教諭

(羽田中学校)

この度は、大変な名誉をありがとうございます。多くの先生方と協力して、様々な課題、部活動に取り組んできました。その先生方と一緒にいただいた賞です。先生方、生徒への感謝を忘れず、今後も努力していきます。

スクールカウンセラーや保護者と綿密に連携しながら粘り強く生徒に向き合い、生活指導の安定に大きく貢献した。女子バドミントン部顧問として都の専門委員を務めるなど、熱心に指導に取り組んだ。

## 信田 尚人 主任教諭

(羽田中学校)

三年前、未知のウイルスによる感染拡大で全国的に休校になる中、暗中模索しながら一人一台タブレット活用に関する研究に着手しました。この賞は、研究に取り組んだ先生方と共いただいたものだと思います。今後も、未来社会を生きる生徒たちの育成に全力を注ぐ所存です。

令和2年度・3年度に大田区教育研究推進校(情報教育)の研究主任として、教職員のICT教育の資質・意識向上に大きく寄与した。タブレットを用いた家庭学習を定着させ、生徒の学力向上につなげた。

## 長谷川 千枝 主幹養護教諭

(矢口中学校)

身に余る光栄です。校長先生をはじめ、良い同僚、仲間にも恵まれ、様々な場面で私に挑戦する機会を与えて下さった全ての方々に感謝を述べたいと思います。今後も子どもたちの笑顔のために、何が出来るかを考えながら日々研鑽に努めて参ります。

生活指導主任として、生徒主体の学校のルール作りを支援したほか、養護教諭として関係機関と連携した迅速な対応を行い、生徒や保護者から厚い信頼を得た。大田区教育研究会養護部会のリーダーを務めた。

## 歯と口の健康に関するポスターコンクール



小学校低学年  
図画・ポスターの部 2位  
六郷小学校3年  
高田 蒼己



特別支援学校・  
特別支援学級  
図画・ポスターの部 1位  
大森第八中学校2年  
田島 妃菜

## 受賞おめでとうございます

第39回全国少年少女レスリング選手権大会  
女子3年30kg級 優勝 古田 乙峰(雪谷小学校3年)

第4回福井県伝統芸能新世代コンクール 日本舞踊部門  
優秀賞(あわら市長賞) 山内 咲希(梅田小学校5年)

※受賞当時の学年を記載しています

訂正 1月1日号4面表彰者氏名について、誤りがありました。  
お詫びして訂正いたします。  
(誤) 鷺澤 颯太 (正) 鷺澤 颯大

### 教育委員会定例会の主な議題

- 令和4年第12回定例会(12月22日開催)
  - ・個人情報保護に関する法律の改正等に伴う関係条例の整理に関する条例原案の提出について
- 令和5年第1回定例会(1月23日開催)
  - ・第21回ものづくり教育・学習フォーラムの開催報告について
- 令和5年第2回定例会(2月13日開催)
  - ・(仮称)新おおた教育ビジョンの策定について
  - ・令和5年度大田区立図書館の特別整理期間について

### 教育委員会定例会の開催予定日

- 日程 ①4月27日(木) ②5月29日(月) ③6月22日(木)
  - 時間 ①午後3時から ②・③午後2時から
  - 場所 蒲田5-37-1 ニッセイアロマスクエア5階 教育委員会室
- ※予定が変更になる場合があります。傍聴を希望する方は、あらかじめ下記問合先へご確認ください。
- ※手話通訳・要約筆記が必要な方は開催日1週間前までに、その他特別な配慮が必要な方は事前にご連絡ください。
- 問合先 教育総務課庶務係 TEL:5744-1422 FAX:5744-1535